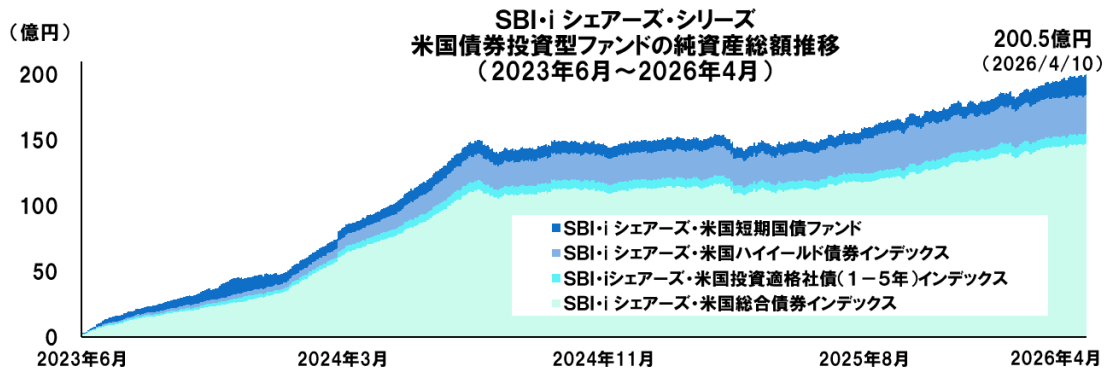


2026年4月10日

商号 SBIアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号  
 加入協会 一般社団法人資産運用業協会

低コストで選ばれる米国債券投資  
 「SBI・i シェアーズ・シリーズ」(愛称: “サクっと” シリーズ)  
 米国債券を主要投資対象とする7ファンドの純資産総額合計 200 億円突破のお知らせ

SBI アセットマネジメント株式会社が設定・運用する「SBI・i シェアーズ・シリーズ」のうち、米国債券を実質的な主要投資対象とする7ファンドの純資産総額合計が、2026年4月10日に200億円を突破し、200.5億円となりましたのでお知らせいたします。



純資産総額合計 200 億円を突破した対象ファンドは、以下の7ファンドです。  
 (各ファンドの詳細につきましては、次ページをご参照ください。)

1	SBI・i シェアーズ・米国総合債券インデックス・ファンド
2	SBI・i シェアーズ・米国総合債券インデックス・ファンド(年4回決算型)
3	SBI・i シェアーズ・米国投資適格社債(1-5年)インデックス・ファンド
4	SBI・i シェアーズ・米国投資適格社債(1-5年)インデックス・ファンド(年4回決算型)
5	SBI・i シェアーズ・米国ハイイールド債券インデックス・ファンド
6	SBI・i シェアーズ・米国ハイイールド債券インデックス・ファンド(年4回決算型)
7	SBI・i シェアーズ・米国短期国債ファンド

「SBI・i シェアーズ・シリーズ」は、世界最大の資産運用会社ブラックロック・グループが運用するETFブランド「i シェアーズ<sup>※1</sup>」への投資を通じて各種資産に実質的に投資するファンドシリーズです。i シェアーズETFは運用資産残高・商品数ともに世界No.1の実績を有しており、本シリーズはそのグローバルな運用基盤を活用しつつ、業界最低水準<sup>※2</sup>の信託報酬を実現しております。

足元では経済的不確実性などを背景に安全資産への選好が高まる中、米国債券は分散投資先として注目を集めており、海外投資家による保有も増加基調にあります。加えて、一般に金利低下局面では既発債券価格の上昇が期待され、長期債中心の米国ETFは金利変動の影響を相対的に受けやすい特性があることから、当米国債券関連ファンドへの資金流入が見られているものと認識しております。

当社グループは今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの商品提供を通じて、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1: 「i シェアーズ」は、ブラックロック・グループが運用する公募ファンドのブランド名です。

※2: 追加型公募投信(ETF・DC専用・SAM専用を除く)として、ウェルズアドバイザー株式会社HP(2026年4月10日)より。

\*\*\*\*\*【本件に関するお問い合わせ先】\*\*\*\*\*

SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号、加入協会:一般社団法人資産運用業協会)

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

<SBI・i シェアーズ・シリーズの米国債券ファンド>

《米国債券インデックス》

ファンド名	SBI・i シェアーズ・ 米国総合債券インデックス・ファンド	SBI・i シェアーズ・ 米国投資適格社債 (1-5 年) インデックス・ファンド
	SBI・i シェアーズ・ 米国総合債券インデックス・ファンド (年 4 回決算型)	SBI・i シェアーズ・ 米国投資適格社債 (1-5 年) インデックス・ファンド (年 4 回決算型)
設定日	(年 1 回決算) 2023 年 6 月 8 日 (年 4 回決算) 2024 年 2 月 28 日	(年 1 回決算) 2023 年 6 月 8 日 (年 4 回決算) 2024 年 2 月 28 日
投資対象地域	米国	米国
投資対象資産	債券	債券
主要投資対象 (ティッカー)	i シェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF (AGG)	i シェアーズ 米ドル建て社債 1-5 年 ETF (IGSB)
実質的な負担 <sup>※1</sup> (年率・税込)	0.0938%程度	0.1038%程度
主要投資対象の 利回り <sup>※2</sup>	年率 3.931%程度	年率 3.015%程度
決算日(毎年) <sup>※3</sup> (休業日の場合は 翌営業日)	(年 1 回決算) 毎年 6 月 10 日 (年 4 回決算) 3 月、6 月、9 月、12 月の各 20 日	(年 1 回決算) 毎年 6 月 10 日 (年 4 回決算) 3 月、6 月、9 月、12 月の各 20 日

ファンド名	SBI・i シェアーズ・ 米国ハイイールド債券インデックス・ファンド	SBI・i シェアーズ・ 米国短期国債ファンド
	SBI・i シェアーズ・ 米国ハイイールド債券インデックス・ファンド (年 4 回決算型)	
設定日	(年 1 回決算) 2023 年 6 月 8 日 (年 4 回決算) 2024 年 2 月 28 日	2023 年 6 月 8 日
投資対象地域	米国	米国
投資対象資産	債券	債券
主要投資対象 (ティッカー)	i シェアーズ・ブロード・米ドル建て ハイイールド社債 ETF (USHY)	i シェアーズ・0-3 ヶ月 ・米国国債 ETF (SGOV)
実質的な負担 <sup>※1</sup> (年率・税込)	0.1438%程度	0.1538%程度
主要投資対象の 利回り <sup>※2</sup>	年率 2.052%程度	年率 3.282%程度
決算日(毎年) <sup>※3</sup> (休業日の場合は 翌営業日)	(年 1 回決算) 毎年 6 月 10 日 (年 4 回決算) 3 月、6 月、9 月、12 月の各 20 日	毎年 6 月 10 日

※1：実質的な負担は、国内投資信託の信託報酬のほか、ETF を組み入れている場合には、当該 ETF の運用管理費用を含めています。

※2：主要投資対象の利回りは投資対象 ETF もしくは組入る有価証券の過去 1 年間の配当総額の時価に対する比率（税金・信託報酬控除前）を表示しています。2026 年 4 月 10 日基準。

※3：毎決算時の分配金のお支払いを保証するものではありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

## 投資信託にかかるリスク

各ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産には為替リスクもあります。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額 の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。各ファンドの基準価額の主な変動要因や留意点としては以下のものがありますが、以下に限定されるものではありません。詳しくは各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご確認ください。※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

### 主な変動要因

- 債券価格リスク
- 為替変動リスク
- 信用リスク
- 流動性リスク
- カントリーリスク

### その他の留意点

- ・各ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ・各ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待される価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
- ・有価証券の貸付取引を行う場合は、取引先リスク(取引の相手方(レンディング・エージェントを含みます。))の倒産等により契約が不履行になることが生じる可能性があります。
- ・投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- ・銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。
- ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間における各ファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。
- ・投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- ・収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額 の下落要因となります。
- ・各ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。当該運用方式には運用の効率性等の利点がありますが、投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じ、マザーファンドの組入れETF(上場投資信託証券)に売買等が生じた場合等には、各ファンドの基準価額は影響を受けることがあります。

### 基準価額とベンチマークの動きの乖離リスクについて

「SBI・シェアーズ・米国短期国債ファンド」を除く各ファンドは、特定のインデックスに連動する投資成果を目指して運用を行います。ただし、主として以下の要因等により、ベンチマークの変動を基準価額の変動に適正に反映することができない場合がありますので、ご注意ください。

- ・上場投資信託証券の約定価格と基準価額の算出に使用する上場投資信託証券の価格に差が生じた場合
  - ・上場投資信託証券を利用した場合において、上場投資信託証券の価格と連動対象指数の値動きに差が生じた場合
  - ・上場投資信託証券の最低取引単位の影響
  - ・売買委託手数料、信託報酬、監査報酬等の負担
  - ・連動対象指数の採用銘柄の変更や指数の算出方法の変更等による影響
  - ・大幅な変動や急激な変動、流動性の低下等により、必要な取引数量のうち全部または一部が取引不成立となった場合
- \* 上記の要因は主なものであり、上記以外の要因によっても運用目標が達成できない場合があります。

## お客様に直接・間接にご負担いただく費用等

(お買付時に直接ご負担いただく費用)

- お買付手数料                    ありません

(途中解約時に直接ご負担いただく費用)

- 信託財産留保額                ありません

(保有期間中にファンドが負担する費用(間接的にご負担いただく費用))

- 信託報酬(2026年4月9日現在) :                0.0938%~0.1538%程度(税込)  
※成功報酬制はありません。

### ●その他の費用

ファンドの監査費用、有価証券等の売買委託手数料、保管費用等各ファンドの投資に関する費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理等に要する諸費用(法律顧問・税務顧問等への報酬を含む)、開示書類等の作成費用等(有価証券届出書、目論見書、有価証券報告書、運用報告書等の作成・印刷費用等)が信託財産から差引かれます。

\*これらの費用は監査費用を除き運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様へ帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

## 投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。